

# 学習の森 中ノ沢溪谷森林公園 報告 ver23

R4- namusicyou 04.03.12

## 01 「3月菜虫化蝶の候 岩村展望台下硬雪踏みしめ雪上を歩く」

今日は3月12日、天気予報晴れを期待して岩村展望台下の緩斜面のカンジキ歩き、昨年 ver05で報告させていただいた軌跡をなぞらって、歩いてみました。

同行者はお山の森の木の学校副代表山田弘二さんと竹内公男先生の2人です。展望台へは山田さん達に先行していただき道踏み跡を辿って登りました。厚雲が拡がる中稜線の全景を観ることはできませんでした。

ver05に続き、今回観察も岩村展望台直下の雪上でなければ観察することのできない範囲の樹木観察です。

森林公園から続く岩村展望台直下の緩斜面は、かつては薪炭などに利用された地域と思われ、高老木などはあまりお目にかかりませんが多様な樹種を観察することができます。但し、夏場は鬱蒼としたユキツバキのジャングルに阻まれて歩行困難となります。

森林科学館活動「ふれあいの森」の範囲でもあり、冬季間、眠りから目覚める樹木と厳しい自然の学び、何よりも樹の美しさを観察することができます。

## 02 今回の樹木の位置紹介を山旅ロガー(カシミール 3D)でご紹介します。

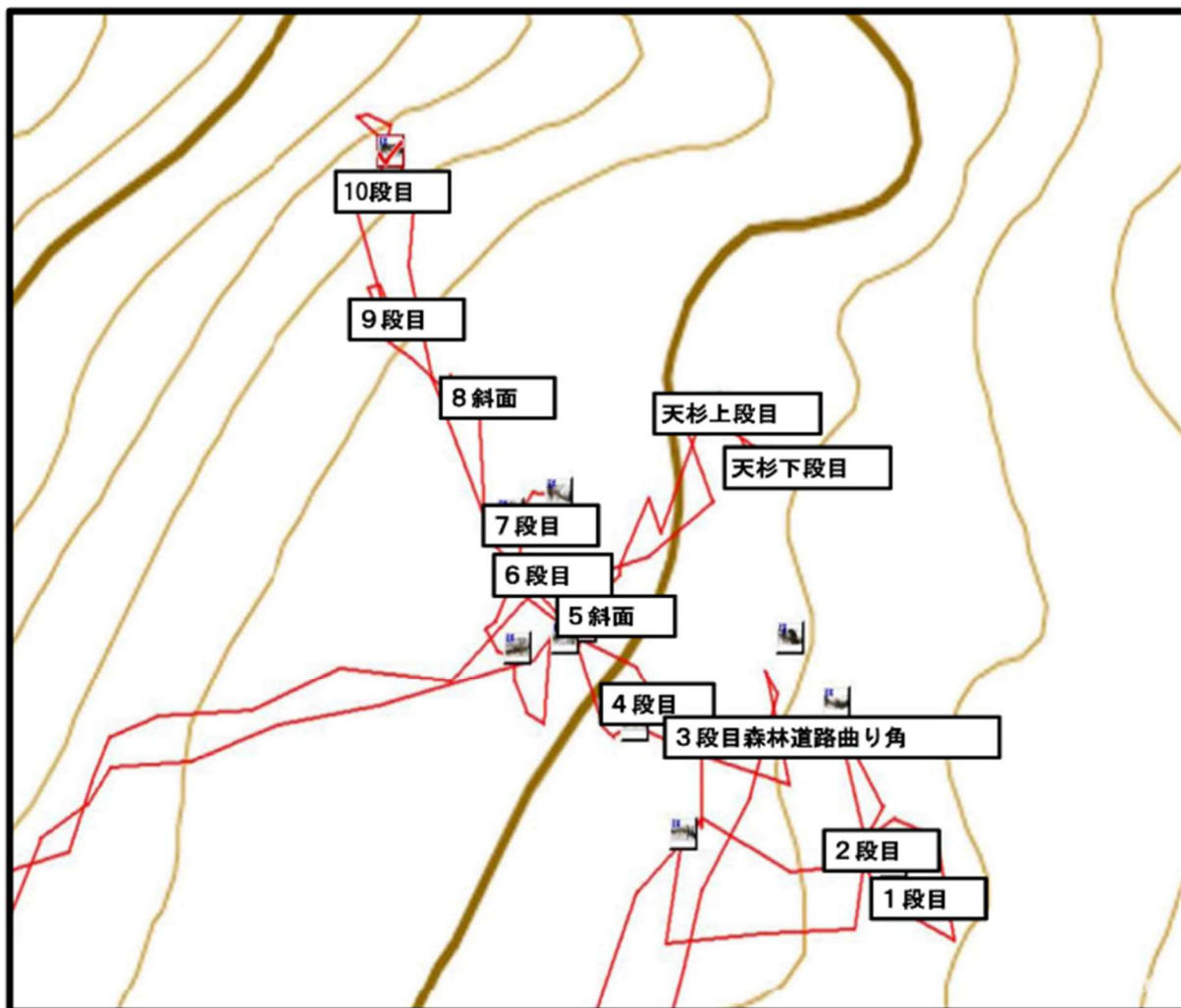
小鱒谷国有林分収育林契約分収林看板(入口)から岩村展望台(流紋岩溶岩塊突起)下の、冬季積雪下でなければ踏査できないエリアを山旅ロガー起動して歩いて見ました。雪が消えたら一帯は雪樺の群生地で足を取られ歩行困難となります。目的は、ここに生育している樹木の姿を撮りたいと昨年に引き続き調査した。かつては薪炭などに利用された地域、高老木などは滅多にお目にかからないが多種多様な樹種を観察することができた。今回調査範囲を下図に示す。

※ 図はカシミール 3D



もう少し詳しく見てみます。上記したカシミール 3D の図を部分拡大したものです。

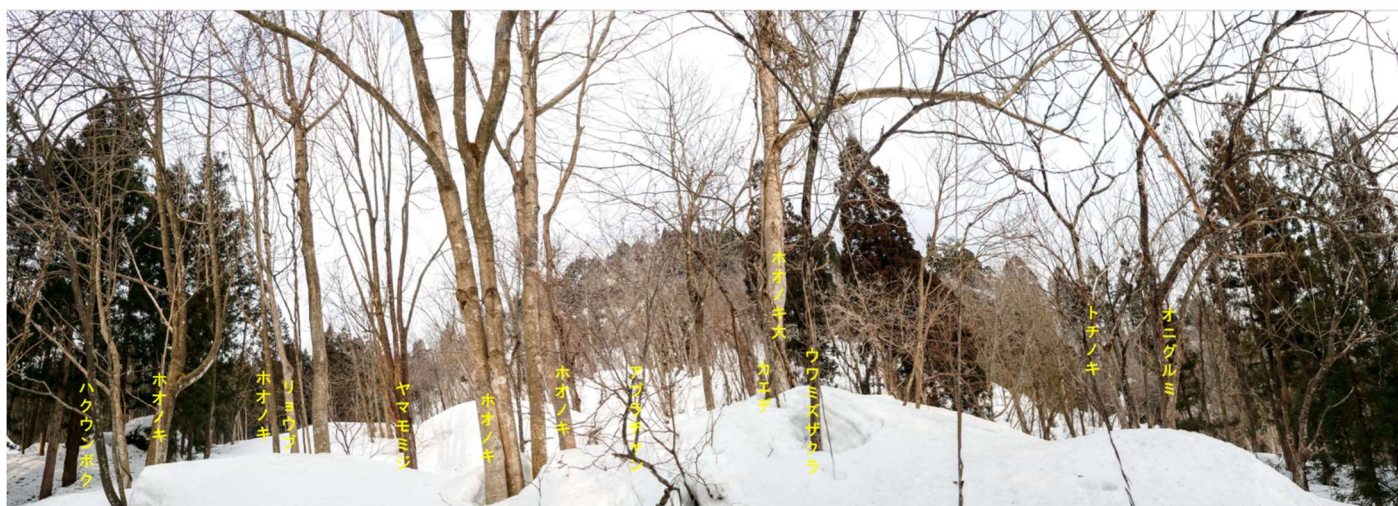
そして、これから説明する、写真の位置図を表示しました。写真表示は標高の低い個所を 1 段目として、そこから緩傾斜をゆっくりと登りながら、樹木風景の変化点を順に撮影しました。



### 03 1 段目から各段の樹木の写真 樹木名入れ込んでみました。

(※ これから以下は樹木名入れ込みです)

#### 1 段目の樹木



## 1 段目 右谷筋の樹木

※ 今年良い写真が撮れなかった、下記は昨年写真です



1 段目 右谷筋 オニグルミミズキ キハダ2 オニグルミ ホオノキ ヤマモミジ キハダ オニグルミ R03.03.24AM0736

## 2 段目の樹木



DSC\_9173 2 段目 手前リヨウブ 後ホオノキ1本 右ヤマモミジ 右アオダモ 右手前ウミズザクラ 後アオダモ 右端アオダモ 後小樹キブシ R04.03.12AM0811

## 3 段目の樹木



DSC\_9180 3 段目 ハクウンボク キハダ ヤマモミジ細3本 ホオノキ大2 アブラチャン 右オニグルミツルアジサイ巻付く コハウチワカエデ オニグルミ R04.03.12AM0818

## 4 段目の樹木



DSC\_9185 4段目 キハダ ホオノキ株立 前アブラチャン 中央オニグルミ・ホオノキ 岩上ヤマモミジ ホオノキ5本群 曲コハウチワカエデ 右オニグルミ R04.03.12AM0824

## 5 斜面の樹木



DSC\_9200 5斜面 中斜面斜めから横撮り 左スギ細2本、真中ホオノキ株立ち3本、その右手前細と中細コハウチワカエデ R04.03.12AM0836

## 6 段目の樹木



DSC\_9204 6段目 左コハウチワカエデ キハダ コハウチワカエデ カツラ株立ち 右ホオノキ株立ち7本位 R04.03.12AM0839

## 7 段目の樹木



DSC\_9219 7段目 左オニグルミ、真中オニグルミ 右端トチノキ、その右ハリギリ、ホオノキ R04.03.12AM0852

## 8 段目の樹木

### 8 左斜面の樹木



DSC\_3186 8斜面の左樹木 真中オニグルミ アオダモ 右サワグルミ株立 アオダモ  
手前リョウブ R03.03.24AM0835

### 8 右斜面の樹木



DSC\_9225 8斜面の右 ホオノキ株立蔓アジサイに巻き付かれ 右カスミザクラ 右  
斜面7段目 トチノキ ハリギリとホオノキ R04.03.12AM0858

## 9 段目の樹木



DSC\_9234 9段目 左ホオノキ2本 右根曲スギ 真中キハダ ホオノキ株立7本位 右コハウチワカエデ R03.03.16AM0908

## 10 段目の樹木



DSC\_9241 10段目 真中ホオノキ 右細ホオノキ 右コハウチワカエデ R04.03.12AM0922

## 「天スギ」の風景

⇒ 右写真は去年の撮影



m DSC\_9262 スギ巨木 05 R04.03.12AM0951



m DSC\_3120 天然杉下段樹から R.03.16AM1021

## 04 現地調査樹木の分類学習について

昨年、冬季積雪下カンジキ歩行調査で学習した樹木について、お山の森の木の学校の明石浩見代表から現地でご指導いただき、枝張・冬芽・樹皮などで樹名を付けさせていただきました。

今回の調査にあたって、資料として一覧表を作成し携行させていただきました。

今後もこの素敵な樹林を何度も訪れて確認修正していくつもりです。

### R03年03月現地観察調査樹木の分類学習

※ 有用広葉樹の稚幼樹の見分け方 検索表を参考に作成したものです。

※ 樹種名は、今回写真等で表示したものを表示しています( )でくっつたものは参考表示です。

葉の付き方(1)	葉の切れこみ	葉の付き方(2)	葉の付き方(3)	葉の縁の形	葉身の形	樹種名	
単葉	裂けない	互生	枝先集まる	全縁(鋸齒無)	広楕円形	ミズキ	
			枝先集まる、輪生状	全縁(鋸齒無)	倒卵形	ホオノキ	
				細芒状鋸齒縁	楕円形 卵円形	ウワミズザクラ	
			2列に互生	波状鈍鋸齒縁	卵形	(ブナ 等)	
				重鋸齒	細楕円形	ヤマザクラ	
				欠刻状重鋸齒		(オクチョウザクラ)	
			枝先集まる、輪生状	小鋭尖鋸齒縁	倒卵状長楕円形	リョウブ	
		螺旋状互生、枝先集	大型円鋭尖鋸齒		(コナラ ミズナラ)		
		対生		丸波状鋸齒縁	ハート形、広卵形	カツラ	
	時に3輪生に		浅鋭鋸齒縁	楕円形or卵形	(ノリウツギ)		
		分裂葉	互生	葉身長・幅10~30cm円形	細鋭鋸齒縁	円形	ハリギリ
			対生		全縁or僅鋸齒	五角形	イタヤカエデ
					不整重鋸齒縁	五角形	ウリハダカエデ
					不揃欠刻状重鋸齒	扁円形卵状楕円形	ヤマモミジ
				鋭単or重鋸齒縁	円形	コハウチワカエデ	
複葉	羽状複葉	互生	奇数1回羽状複葉	細鋸齒縁	小葉・卵状長楕円形	オニグルミ	
			奇数1回羽状複葉	鋭鋸齒縁	小葉・長楕円形	サワグルミ	
			奇数2回羽状複葉	低鋸齒縁	卵形・楕円形	(タラノキ)	
		対生	奇数1回羽状複葉	浅鋸齒縁	小葉・長楕円形・長卵形	キハダ	
			小型奇数羽状複葉	低鋸齒縁	小葉・長卵形	アオダモ	
	掌状複葉	対生	大型掌状複葉	低鋸齒縁	小葉・長倒卵形	トチノキ	
		互生	掌状複葉	鋭鋸齒縁	倒卵状長楕円形	(コシアブラ)	
			掌状複葉	微細鋸齒縁	長楕円形	タカノツメ	